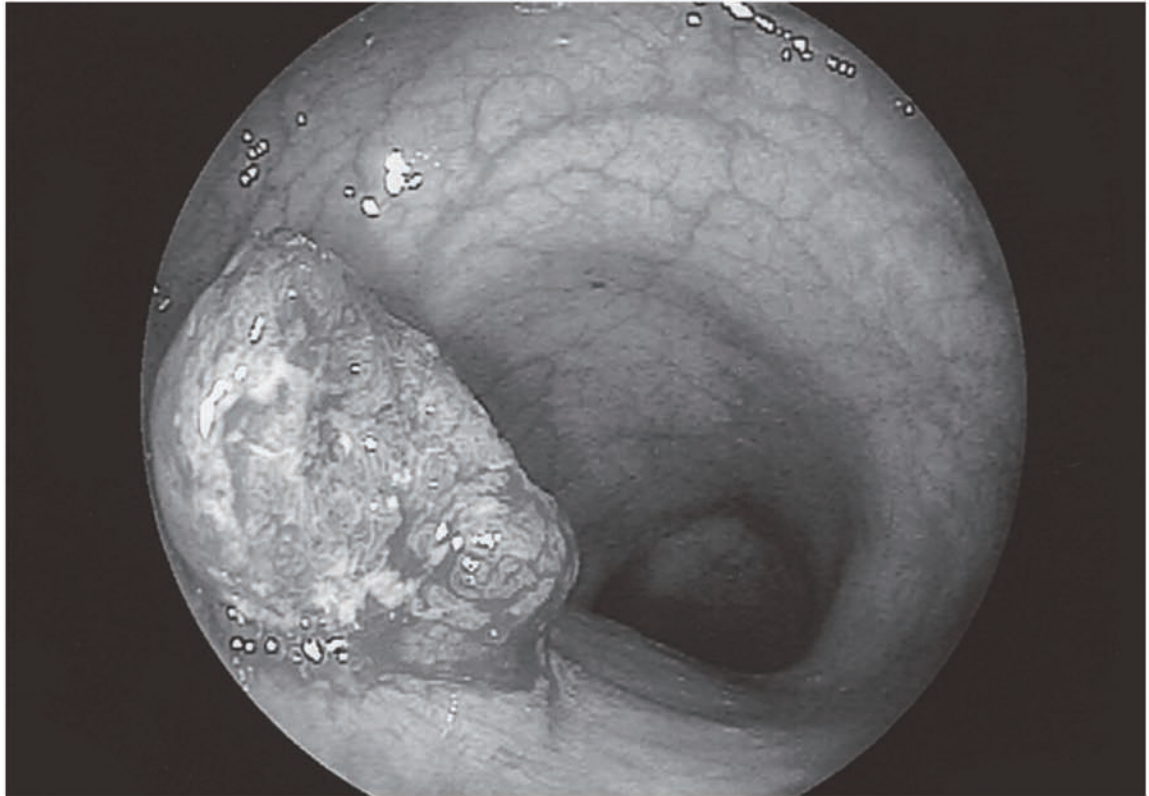


# human

No254

2013/6

医療を通じて人と人とのふれあいを広めるために  
ヒューマン(人)と名付けました。



「無症状で発見された進行大腸がん」

救急指定・労災指定病院	さくら総合病院	愛知県丹羽郡大口町新宮1-129 (0587)95-6711(代)
老人保健施設	さくら荘	愛知県丹羽郡大口町新宮1-96 (0587)95-6722
訪問看護ステーション	あすかビレッジ	愛知県丹羽郡大口町新宮1-10(太郎と花子内) (0587)95-8623
ヘルパーステーション	あすかビレッジ	愛知県丹羽郡大口町新宮1-10(太郎と花子内) (0587)95-8026
居宅介護支援事業所	あすかビレッジ	愛知県丹羽郡大口町新宮1-10(太郎と花子内) (0587)95-8027
デイケアセンター	御 嶽	愛知県丹羽郡大口町新宮1-129(さくら総合病院2F) (080)5294-5728
有料老人ホーム	太郎と花子	愛知県丹羽郡大口町新宮1-10 (0587)95-0111



<http://www.ijinkai.or.jp>

E-mail: [info@ijinkai.or.jp](mailto:info@ijinkai.or.jp)

# 症状と病状

副院長・外科部長 小林 豊

胃が痛い、胸が苦しい、頭が痛い、といった訴えを認めたととき、患者さんは必ず少し様子をみます。そして、様子をみても変わらないか、悪くなるとき、病院までいらっしやいます。

この訴えを症状といいいます。脂汗を流すような痛みや苦しみでも、放っておくだけで治ってしまうものから、生活の支障にならない程の症状が治療に反して長期化することもあります。病気の程度は様々で、放っておくだけで治るものから、飲み薬での治療で治るもの、手術

をすれば治るもの、手術をしても治らないものは、たまた手術すらできないものまであります。この程度のことを病状、いいいます。

私は消化器外科医ですから、消化器疾患を例えとして考えてみましょう。急性胃炎のなかには、のたうち回るような痛みを訴えて救急車で搬送されてくる患者さんは珍しくないのですが、入院して絶食で点滴をしているだけで、それほど強い胃薬を投与しなくても軽快して

しまうものはよくあります。しかし、なんら自覚症状もなく、自発的に検査を受けてみたところ、手術ができないほどの状態まで進行した胃癌、ということも少なくありません。つまり『症状』と『病状』とは必ずしも一致しないばかりか、全く関係ないこともしよつちゅうです。

患者さんに検査を勧めると、よく「いや〜たいした症状もないから」とか「ご飯は美味しくよく食べられるから」と言つて拒まれることが良くあります。これが危険なのです。症状と病状の不一致を考えると、そのような理由で検査を受けないということには成り立たないのです。病気によつては、症状に寄ら

ず、できるだけ早く診断を受けることによつて、より治る可能性が高くなり、また治療もより簡単な苦痛の少ない方法が選択できる可能性が増えます。「検査を受けると病気が見つかつちゃうかもしれないから」と言つて検査を受けたがらない方までいらっしやいます。医療がこれだけ発達すると、本当に楽に治療が受けられる場合もありますから、「見つかつちゃう」方が絶対にいわけです。

もちろん症状の有無に寄らず、検査を受ける意義は大きいです。前述のように、より早期に病気を発見するのに重要なわけですが、病気が無かつたとしても、病気がないこと

が確認できたわけですから、その価値は price ics です。患者さんへのアドバイスとしては、症状の大小に寄らず病院を受診し、積極的に検査を受けて頂きたいと思えます。逆に、きちんと検査を受けるまでは、大丈夫と言いつけることはできません。「大丈夫」、その一言を得る為の検査なのです。多くの中高年の方々が患う病気として、骨粗鬆症があります。これは誰にも症状がでません。骨粗鬆症が進んだ上に、転倒などが重なることにより、体のどこかに骨折を来したときに、これが判明します。文字通り転ばぬ先の杖をつくには、全くもって無症状の状態でも骨粗鬆症を診断しなくてはいけま

せん。これにより転倒したとしても簡単には骨折しない骨を造り上げておく、という何よりの予防を講じておくことができます。

大腸がん検診などで行われる便潜血検査(便に血が混じっていないかを見る検査)は多くの方が受けられたことがあるのではないのでしょうか?あの便検査、自治体や会社の検診によく組み込まれているのですが、この検査が陰性であったからといって『大腸がんはない』とは言えないのです。例えば、進出した大腸がんの患者さんに手術前(大腸に病気がある状態)で便潜血検査を行うと8割の患者さんに陽性とするのですが、逆に2割の患者さんは、進

行大腸がんを持っていないが、便潜血検査は陰性となつて居るのです。早期の大腸がんの患者さんの術前は5割しか陽性とならず、半分の患者さんは便潜血検査ではひっかかりません、ということになります。やはり大腸内視鏡で直接見ないことには、「大丈夫」と言えないのです。大腸がんが増えている昨今、大腸内視鏡により大腸がんはいずれでも大腸がんにならずに大腸ポリープが見つかつたり、このポリープが内視鏡で取れたり、と致命的となり得る疾患や負担の大きい手術が避けられるのは大きな恩恵です。

症状に惑わされずに自分の健康管理をしていく、

これが自分にできる一番の自分孝行なのです。病状はちゃんとした検査をするまでは、誰にもわからないのです。各種疾患の治療は臓器別に担当医が専門的な治療を展開してきますが、受診や検査の相談は臓器の枠を越えて受け付けています。かかりつけの主治医にお問い合わせいただくか、また特に主治医が無い場合は、消化器の外来に来ていただければ、当方で誠心誠意診させていただきますので、お気軽にいらしてください。



## アレルギーについて

耳鼻咽喉科 戸田 興介

アレルギーによる病気は様々で蕁麻疹・アトピーなら皮膚科、鼻炎なら耳鼻咽喉科、喘息・食物アレルギーなら小児科・内科などが専門になります。色々な科の医師がアレルギーの原因を研究して日夜努力をしておりますが、いまだにハッキリとした原因がわかりません。したがって対症療法(症状を抑える治療)が行われ、根本的には治らない状態が続いております。

最近テレビで、ピフィズス菌などがアレルギー症状を抑制するであろうという番組が放送されていることをよく目にします。これに関しては万人に効果があるものではなく、30%程度の人には一定の効果を示すであろうということがわかっています。一度アレルギーになってしまったら、完全にそのアレルギーがなくなることは難しいのが現状です。

アレルギーにならないようにすることができれば、それが一番いいことですが、そうするにはどのようにすればいいのでしょうか。この答えは見つかっていません。

研究での話ですが、スギ花粉症のマウスの作り方というのがあります。マウスに抗生剤を大量投与して腸内細菌を壊した状態で鼻の中にスギ花粉エキスを入れると、高率に花粉症マウスができると言われています。このことから、腸内細菌の乱れがアレルギーの発症に関わっている可能性は示唆されておりますが、医学的根拠をもって証明はされておられません。このことを知ってからは風邪だからといって安易に抗生剤を投与することは薦められないと考えています。

アレルギー発症の原因は腸内細菌だけではなく、さまざまな要因があると思います。今回は最近テレビで放送されているピフィズス菌に焦点を合わせてコメントさせていただきました。参考になれば幸いです。

## 私の山登り

ダイケアセンター御嶽ケアスタッフ 大西良知

私は、最近、山登りを始めました。どうしても行ってみたい富士山や屋久島のため、トレーニングを積んでいるところです。

まだまだ素人ですので、小学生でも登れるような初心者用登山道で練習しています。それでも途中長い階段や、険しい岩場があり慣れていないと足を滑らすこともあります。

ただ登るだけでなく、山頂や景色のいいポイントで、アウトドア用のガスバーナーと、パーコレーターと呼ばれる専用のケトルを取り出し、おいしい豆で、おいしいアツアツの珈琲を入れます。

パーコレーター用に豆は深入りの焙煎で、粗挽きにしたものを持っていきます。

インドネシアのスラウェシ島という島で栽培されるトラジャという珈琲豆が好きなので、その豆ならば更にいいです。

そして自家製の、砂糖控えめ・バター控えめのパウンドケーキと一緒にいただきます。

特にこの寒い時期は、身体が温まるし、入れたて珈琲の香りと、ケーキの甘さ、そして目の前に広がるパノラマが心も体も別世界に連れて行ってくれます。

同時に、ものすごく寒い中、自然と向き合い、今、自分は生きているんだ!と感じることができます。

私はこの瞬間が大好きです。

山登りが素晴らしいと最初に感じたのは、高校時代の山岳部経験からです。夏休み合宿で3000メートル近い山に登ったことがあり、それは最高の体験でした。

山頂にたどり着くまで、気が遠くなりそうな、きつくて長い道をいく分、山頂からの景色に感動しました。

これから医療法人医仁会で、乗り越えなければならぬ山がいくつも出てくると思います。私は一歩一歩進んで、乗り越えて行き、高みを目指していきたいと思っております。



## プレゼント

さくら荘1F ケアスタッフ 村瀬 優子

さくら荘では、毎月誕生日会が行われています。

ご家族と一緒にお食事を召し上がっていただいたり、ボランティアの方々に歌や踊りを披露していただき、盛大にお祝いしています。

そして私達からは心を込めた手作りの色紙をプレゼントしています。

色紙に使う写真を撮影させていただく際、初めは恥ずかしがられ、遠慮される方もいらっしゃいますが、主旨を伝えると笑顔で撮影させて下さいます。時には、季節を感じられる様に外でも撮影を行います。

そして、季節に合わせた花や動物などのイラストで飾り付けを行い、皆さんの笑顔を思い浮かべながら色紙を完成させます。

誕生日会当日にお渡しすると大変喜ばれ「ありがとう」と涙を流される方もみえ、とても心が温かくなります。

その他にも今年は、1月に初詣、2月に節分を行いました。手作りの鳥居や絵馬を用意したり、スタッフが鬼に変装し各階を回りました。3月には外出をして「ひな祭り展」に行ってきました。

これからも誕生日会をはじめ、色々な行事を行っていきます。楽しみにしててくださいね!



## 第25回 「健康を守る教室」

テーマ：「熱中症とその対策」& セラバンドを使用した体操

日時：平成25年6月22日 土曜日 13:00～14:00(受付12:30～)

場所：新館1F

講師：管理栄養士 理学療法士

参加料：無料

お問い合わせ：受付窓口もしくは医療連携室 Tel 0587-95-6711

熱中症の発生が増える時期になりました。

年々、気温の高い日が多くなり、熱中症になる方も増えていきます。そこで熱中症の対処法や予防法や予防方法について管理栄養士より説明させていただきます。

是非、この機会に熱中症について知って頂き、一緒に暑い夏を乗り切りましょう。



※健康を守る教室の体操コーナーでおなじみのセラバンドを健康教室終了後に下記価格で販売をいたします。  
ご希望の方はお申し出下さい。 黄色(弱)400円 緑色(中)460円 青色(強)520円

# 診療科表

平成25年6月1日現在

	午 前										午 後																																		
	9:00~12:00					5:00~7:30					9:00~12:00					5:00~7:30																													
	消化器病 外傷 センター	心臓血管 呼吸器 総合内科 センター	運動器 形成 センター	脳卒中 脊椎 骨髄 センター	神経 糖尿病 感染症 センター	スリンス 外来	子ども女性疾患 センター	女性疾患 センター	ペイン クリニック センター	皮膚疾患 センター	耳・鼻・ 喉疾患 センター	腎・尿路 疾患 センター	眼の 疾患 センター	消化器病 外傷 センター	心臓血管 呼吸器 総合内科 センター	運動器 形成 センター	脳卒中 脊椎 骨髄 センター	神経 糖尿病 感染症 センター	スリンス 外来	子ども女性疾患 センター	女性疾患 センター	ペイン クリニック センター	皮膚疾患 センター	耳・鼻・ 喉疾患 センター	腎・尿路 疾患 センター	眼の 疾患 センター																			
月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
火	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
木	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
土	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※1 休診日あり ※2 祝日診療あり(9:00~11:00)

※3 外傷センターにて診療

● 診療時間は、診療科目により異なります

● ご不明な点がある場合は、職員にご確認ください

● 診療日が変わる場合があります。ご了承ください

機関紙 発行 医療法人 医仁会 電話 0587(95)6711(代)

human ヒューマン 発行年月日 2013年6月1日

No.254 発行部数 350部

丹羽郡大口町新宮1-129